



高林東町の家



機能 × 構造

屋根

人を出迎える、傘をささずにアプローチするための屋根、構造を機能性から発想する。



石井の家



構成 × 構造

段床

フロアをスキップさせる構成は、視線の高低差により風景が緩やかに変化していく。



建築家
小野里 信

1967年 群馬県生まれ
1992年 宇都宮大学大学院修了



構造エンジニア
正木 健太

1969年 和歌山県生まれ
1994年 早稲田大学大学院修了

小野里信建築アトリエ

栃木県宇都宮市東築瀬1-30-1-3F
Tel : 028-633-1215
mail : info@shinonozato.com
web : http://shinonozato.com

建築は、人びとの記憶に刻まれる原風景であって欲しいと考えています。形、動線、素材、寸法が与えられ、思想と構造の成り立ちにより空間がつけられます。空間のSCENEをつなぎ合わせひとつのエピソードとして構成するように建築を考える。それが私の建築作法です。

正木構造研究所

東京都杉並区成田東4-34-15 昭電社ビル301
Tel : 03-5377-9596
mail : info@masaki-lab.com
web : http://masaki-lab.com

構造は、空間を形づくるための技術です。ふとした瞬間に気づく、鉄骨柱や垂木のリズム。時には大開口や大庇といった圧倒的な表現。安全性と機能性といった生活のベースを担いつつ、それだけではない、新鮮な空間の創造を目指しています。



羽生の家



意匠 × 構造

軸組

建築を支える柱や梁をデザイン要素として、ダイナミックかつ繊細な空間を創造する。



家族の家



開放 × 構造

開口

開放された空間を求め、開口部を柔軟に考えることは、構造の創造力が不可欠である。